

フレッツフォン VP1000
フレッツフォン VP1500
フレッツ 光ネクストのひかり電話取扱説明書
(2版)

このたびは、フレッツフォン VP1000 / VP1500 をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本書は、「フレッツ 光ネクストのひかり電話」機能について、説明しています。フレッツ 光ネクストのひかり電話で、テレビ電話をご利用いただくためにはフレッツフォン VP1000 のファームウェアバージョン V3.000 以降および、フレッツフォン VP1500 のファームウェアバージョン V2.000 以降へのファームウェアのアップデートが必要です。

本商品では、起動時に最新ファームウェアの更新情報がないかの確認を行います。最新ファームウェアが存在する場合は、アップデートするかを確認する画面が表示されますので、「はい」ボタンにタッチしてアップデートしてください。

「更新情報はありませんでした。」と表示された場合は、ご利用の本商品のファームウェアが最新のものになっていますので、アップデートの必要はありません。「更新情報の取得に失敗しました。」と表示された場合は、機器や LAN ケーブル等の接続をご確認ください。

本書と、本商品に付属のマニュアルをあわせてご覧ください。

目 次

1章 ご利用サービスの紹介	3
2章 ご利用上の留意事項	4
3章 本商品ご購入時に「フレッツ 光ネクストのひかり電話」の設定を行う場合の手順----	7
4章 ご利用中の本商品に「フレッツ 光ネクストのひかり電話」の設定を行う手順-----	10
5章 電話をかけるには	12
6章 音声通話の保留	13
7章 キャッチホンを利用するには	14
8章 内線通話を利用するには	15
9章 通話を他の内線端末へ転送するには	16
10章 内線番号の確認	18
お問い合わせ	19

1章 ご利用サービスの紹介

本商品で、NTT 東日本 / NTT 西日本が提供しているフレッツ 光ネクストでのテレビ電話がご利用いただけます（フレッツフォン VP1000 はファームウェアバージョン 3.000 以上、フレッツフォン VP1500 はファームウェアバージョン 2.000 以上にアップデートする必要があります）。

「フレッツ 光ネクストのひかり電話」

フレッツ 光ネクストで利用できる IP 電話サービスで「フレッツ 光ネクストのひかり電話」どうしのテレビ通話では、より高品質な映像通話が可能になります。

「フレッツ 光ネクストのひかり電話」の提供エリア及びサービス内容の詳細については、以下のホームページをご確認ください。

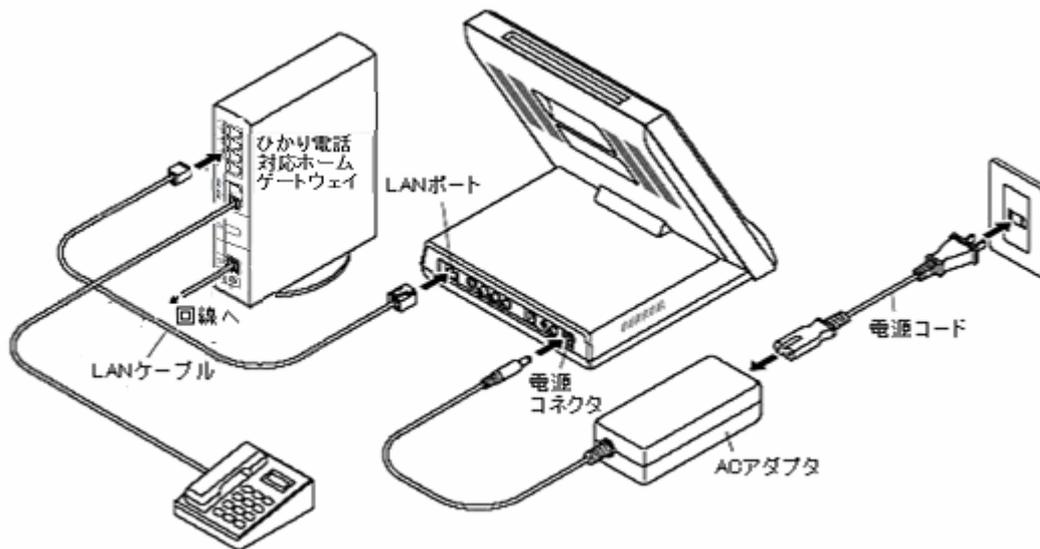
NTT 東日本 <http://flets.com/next/>

NTT 西日本 <http://flets-w.com/next/>

接続機器について

「フレッツ 光ネクストのひかり電話」をご利用いただくには、「フレッツ 光ネクストのひかり電話」の契約が必要です。「フレッツ 光ネクストのひかり電話」に契約いただくと送付されます「ひかり電話対応ホームゲートウェイ」に、本商品を接続してください。接続構成は以下のようになります。

「ひかり電話対応ホームゲートウェイ」のファームウェアは、常に最新のバージョンに更新することをお勧めします。



「ひかり電話対応ホームゲートウェイ」の機能等につきましては、「ひかり電話対応ホームゲートウェイ」に同梱された取扱説明書をご確認ください。

2章 ご利用上の留意事項

「フレッツ 光ネクストのひかり電話」でのテレビ電話利用について

テレビ電話ご利用にあたっては「テレビ電話」の申込が必要です。詳しくは以下のホームページをご覧ください。

NTT 東日本 <http://www.ntt-east.co.jp/>

NTT 西日本 <http://www.ntt-west.co.jp/>

ご利用可能なサービスの詳細は、上記URLでご確認ください。

他のテレビ電話サービスとの併用について

「フレッツ 光ネクストのひかり電話」は、他の電話サービス(1)との併用はできません。

- 1 「他のテレビ電話サービス」とは、NTT 東日本が提供するB フレッツ、NTT 西日本が提供するフレッツ・光プレミアムの「ひかり電話」、プロバイダが提供する「050」番号を利用したテレビ電話サービス、またはNTT 東日本が提供するFLET S.Net ナンバー、NTT 西日本が提供する「フレッツ・光プレミアム」および「フレッツ・v6 アプリ」のテレビ電話機能のことです。

内線番号の設定について

内線番号は「ひかり電話対応ホームゲートウェイ」により自動的に設定されます。内線番号を変更したい場合は「ひかり電話対応ホームゲートウェイ」の取扱説明書をご確認ください。

ネットワークの設定について

有線 LAN を使用して、DHCP を設定してください。

- ・ 固定 IP または PPPoE を使用した場合は、「フレッツ 光ネクストのひかり電話」は使用できません。
- ・ 無線 LAN を使用した場合には、「フレッツ 光ネクストのひかり電話」は使用できません。

ファームウェアのアップデートについて

ファームウェアのアップデートする場合、本商品でインターネット（Web）ができる状態にする必要があります。本商品に付属のマニュアルを参考に設定してください。
アップデートにはテレビ電話サービスの設定は必要ありません。

お知らせ

フレッツ 光ネクストでご利用になる場合には、フレッツフォン VP1000 はファームウェアバージョン 3.000 以上、フレッツフォン VP1500 はファームウェアバージョン 2.000 以上にアップデートしてください。
上記ファームウェアバージョン以上で使用しないと、正常に動作いたしません。

「SIP」、「H.323」の切り替えについて

「フレッツ 光ネクストのひかり電話」をご利用のお客さまは、電話設定画面の電話情報設定で「H.323」の設定ができません。設定を変更する場合は、電話の設定ガイドを起動してください。

留守番電話について

「フレッツ 光ネクストのひかり電話」をご利用のお客さまは、留守番電話がご利用できません。保存されている留守録メッセージの再生もできません。

3章 本商品ご購入時に「フレッツ 光ネクストのひかり電話」の設定を行う場合の手順

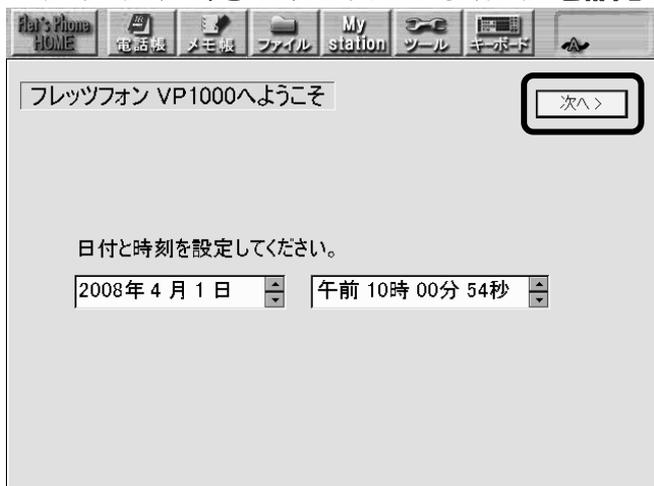
本商品をご購入いただき、「フレッツ 光ネクストのひかり電話」の設定を行なう場合、次の手順で「フレッツ 光ネクストのひかり電話」の設定を行なってください。

はじめて本商品をご利用になる場合の「フレッツ 光ネクストのひかり電話」設定手順

はじめて本商品の電源を入れると、「フレッツフォン VP1000 へようこそ」の画面が表示されますので、画面上の案内や本商品に付属のマニュアルを確認しながら設定を行ってください。

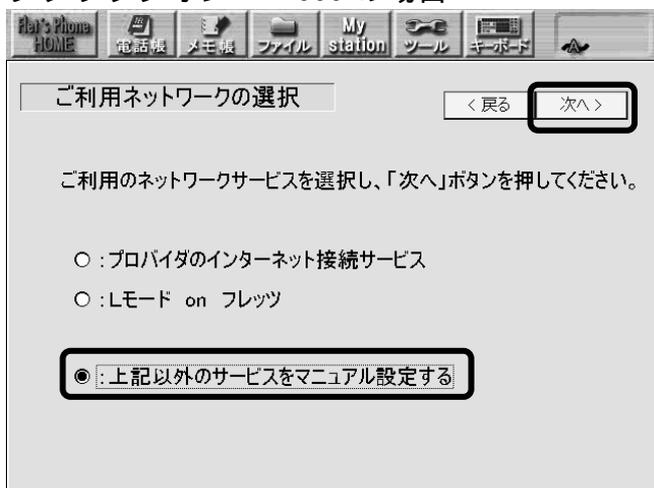
説明画面はフレッツフォン VP1000 を使用いたします。
フレッツフォン VP1500 は、一部表示が異なります。

1. 「フレッツ 光ネクストのひかり電話」設定の手順



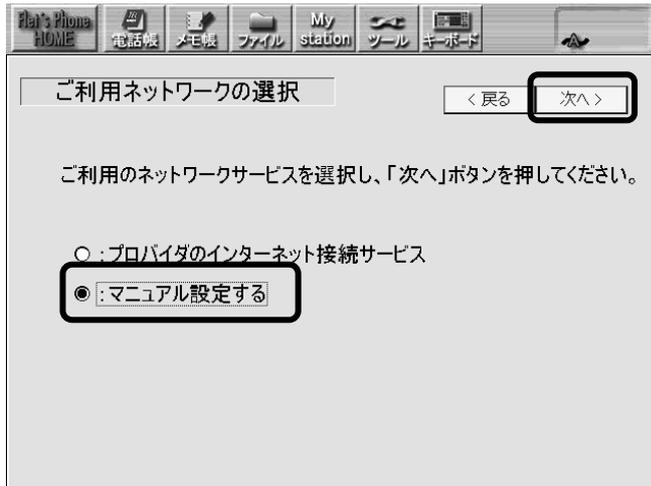
日付と時刻の設定が終わりましたら、[次へ] ボタンにタッチし、「ご利用ネットワークの選択」に進みます。

2. ご利用ネットワークの選択 フレッツフォン VP1000 の場合



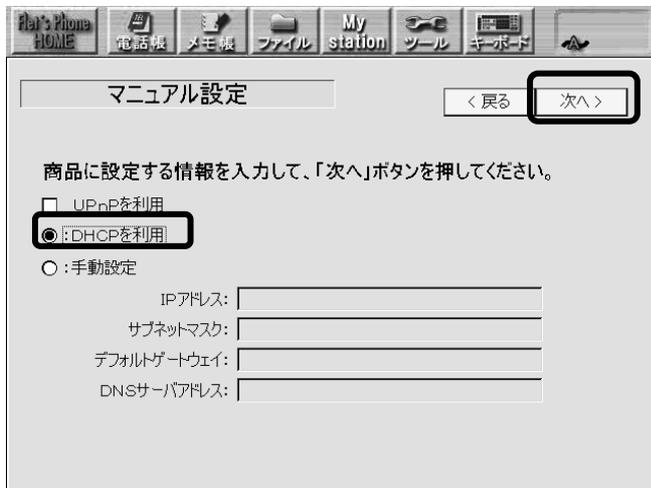
「上記以外のサービスをマニュアル設定する」をチェックし、[次へ] ボタンにタッチしてください。

フレッツフォン VP1500 の場合



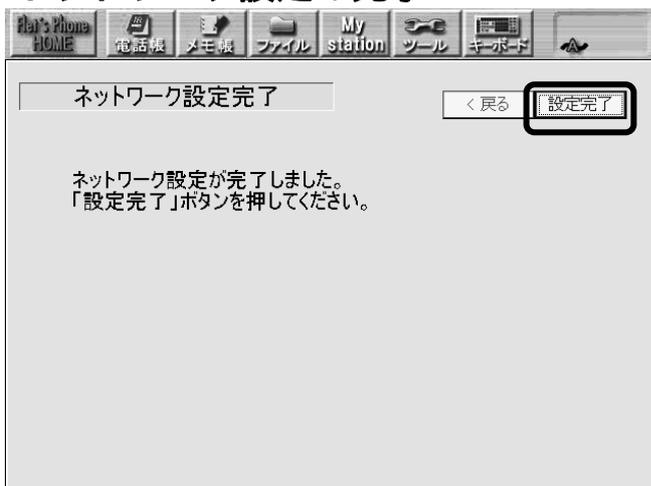
「マニュアル設定する」をチェックし、[次へ] ボタンにタッチしてください。

3. DHCP の設定



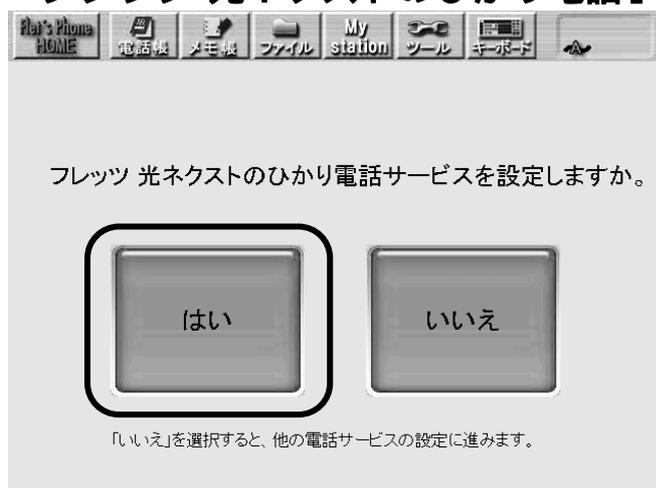
「DHCP を利用」をチェックし、[次へ] ボタンにタッチしてください。

4. ネットワーク設定の完了



「ネットワークの設定」が完了すると本画面が表示されます。[設定完了] ボタンにタッチしてください。

5. 「フレッツ 光ネクストのひかり電話」のご利用



お客様の環境で「フレッツ 光ネクストのひかり電話」がご利用いただける場合は、本画面が表示されます。[はい] ボタンにタッチしてください。

「フレッツ 光ネクストのひかり電話」の設定が完了しました。

こんなときには

「ひかり電話対応ホームゲートウェイ」が、フレッツひかりネクストのひかり電話によるテレビ電話がご利用できる状態でないと本画面は表示されません。

本画面が表示されない場合は、「ひかり電話対応ホームゲートウェイ」の内線番号設定を確認してください。「ひかり電話対応ホームゲートウェイ」で使用可能な内線番号がすべて使用されている場合があります。

本画面が表示されない場合は、本商品に DHCP アドレスが設定されていない可能性があります。たとえば「ひかり電話対応ホームゲートウェイ」の設定の中の DHCP (V4) サーバ機能の「開始 IP アドレス」が、「192.168.1.0」のように最後のホストアドレス部が 0 に設定されている場合は、DHCP アドレスを取得できません。DHCP (V4) サーバ機能の「開始 IP アドレス」を確認してください。「ひかり電話対応ホームゲートウェイ」の取扱説明書をご確認ください。

「フレッツ 光ネクストのひかり電話」をご利用しない場合には、[いいえ] にタッチしてください。

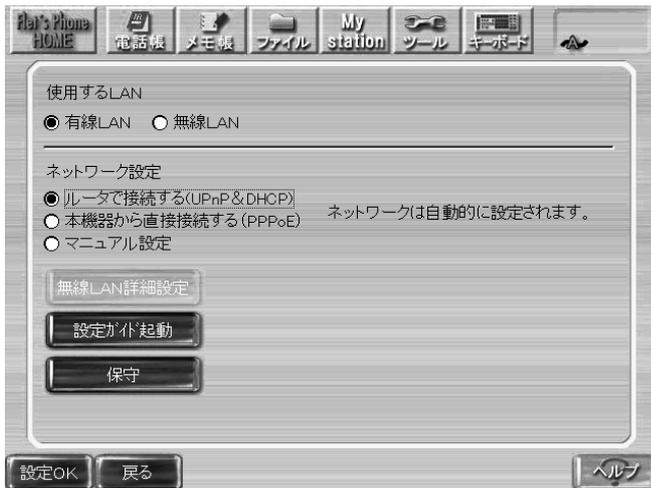
「ひかり電話」がご利用いただける場合は「ひかり電話」を設定したあと、テレビ電話サービス選択画面が表示されます。本商品に付属の設定ガイドをご覧ください。

4章 ご利用中の本商品に「フレッツ 光ネクストのひかり電話」の設定を行う手順

既に本商品をご利用中のお客さまが、新たに「フレッツ 光ネクストのひかり電話」をご利用いただく場合は、次の手順で設定を行ってください。

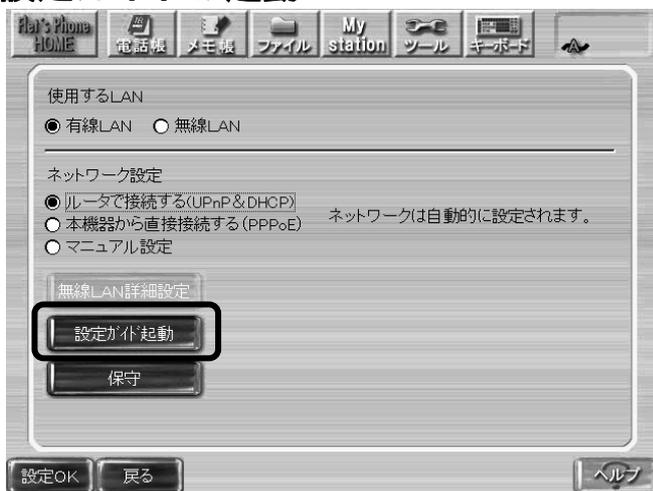
「フレッツ 光ネクストのひかり電話」を設定いただいた場合、今までお客さまがご利用いただいていた電話サービスは、すべて併用対象外となり、ご利用できなくなります。

1. ネットワーク設定の変更



[ツール] [各種設定] [ネットワーク]ボタンにタッチしてネットワーク設定画面を表示してください。

2. 設定ガイドの起動

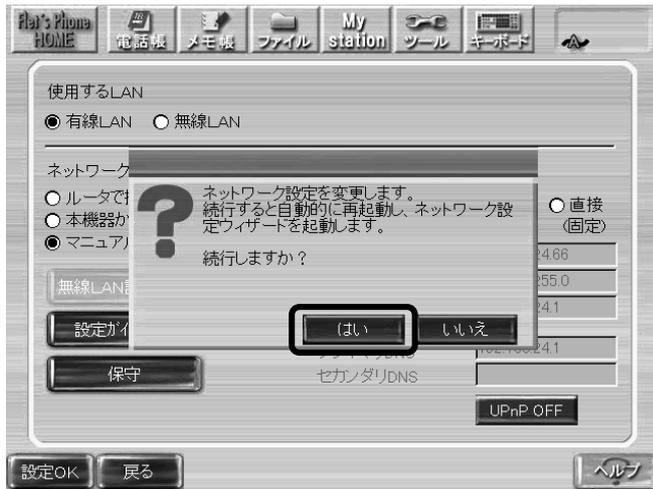


[設定ガイド起動]ボタンにタッチしてください。

お知らせ

有線LANでご利用ください。無線LANでは「フレッツ 光ネクストのひかり電話」はご利用できません。

3. 本商品の再起動



[はい]ボタンにタッチしてください。設定を変更するために本商品を再起動します。再起動するまでしばらくお待ちください。

再起動しましたら、本書 P7「3章 本商品ご購入時に「フレッツ 光ネクストのひかり電話」の設定を行う場合の手順」の手順1へ進んでください。

お知らせ

「フレッツ 光ネクストのひかり電話」を設定いただいた場合、今までお客様がご利用いただいていた以下の電話サービスは、すべて併用対象外となり、ご利用できなくなります。

- ・ プロバイダが提供する「050」番号を利用したテレビ電話
- ・ FLET S Net ナンバーのテレビ電話
- ・ フレッツ・光プレミアムおよびフレッツ・v6 アプリのテレビ電話
- ・ ひかり電話

最新ファームウェアの更新情報を [ツール] [アップデート]の順にボタンにタッチして確認してください。最新ファームウェアにアップデートしてください。

5章 電話をかけるには

電話の発信



相手の電話番号にタッチすると映像発信で電話をかけます。

お知らせ

電話番号の先頭に「0000」をつけて発信すると、音声発信になります。

1XY(緊急呼など)発信、転送発信は、自動で音声発信のみとなります。

テレビ電話画面のイメージウィンドウに「現在、電話がご利用になれません」と表示されているときは、「ひかり電話対応ホームゲートウェイ」が「フレッツ 光ネクストのひかり電話」を使用できる状態になっていることを確認して本商品を再起動してください。

6章 音声通話の保留

音声通話の保留



「フレッツ 光ネクストのひかり電話」にて音声通話中、[保留]ボタンにタッチすることで「通話中」から「保留中」に切り替わります。

保留の解除



保留中に再度[保留]ボタンにタッチすると、保留を解除して音声通話に戻ります。

お知らせ

[保留]ボタンにすばやく連続でタッチすると正しく保留状態にならない場合があります。保留状態にしたい場合、[保留]ボタンにタッチした後、画面表示が「保留中」に切り替わることを確認してください。

<ハンドセット(オプション)を利用されるお客様の場合>

- ・保留状態でハンドセットをオンフックした場合、通話は切断されません。
- ・保留状態でハンドセットをオフフックした場合、保留状態が解除され、通話状態に変わります。

映像通話時には、保留はできません。

7章 キャッチホンを利用するには

キャッチホンの利用



「フレッツ 光ネクストのひかり電話」にて音声通話中、別の電話番号から音声着信があった場合、割り込み音（IIT音：プッププッ）が聞こえ、[キャッチ]ボタンが表示されます。

[キャッチ]ボタンにタッチすると、現在の通話を保留にし、新しくかかってきた電話と通話することができます。

[キャッチ]ボタンにタッチすることにより通話先を切り替えることができます。

通話先が切り替わると、右上の情報ウィンドウに通話先の電話番号が表示されます。

お知らせ

映像通話時には、キャッチホンはできません。

音声通話時においても、テレビ電話画面以外を表示している場合には、別の電話番号から着信により割り込み音（IIT音：プッププッ）が聞こえますが、キャッチホンを受けることはできません。テレビ電話画面に移動してから受けてください。

[キャッチ]ボタンにすばやく連続でタッチすると正しく通話先が切り替わらない場合があります。[キャッチ]ボタンにタッチした後、右上の情報ウィンドウに表示される電話番号を確認し、通話先が切り替わったことを確認してください。

8章 内線通話を利用するには

内線電話の発信



1桁または2桁の数字を入力し、[発信]ボタンにタッチして発信してください。

9章 通話を他の内線端末へ転送するには

1. 音声通話の保留



「フレッツ 光ネクストのひかり電話」にて音声通話中、[保留] ボタンにタッチして通話を保留します。

2. 転送先番号の入力



転送する相手の内線番号を入力し、[発信] ボタンにタッチします。

転送相手が電話を受けると内線通話状態になります。

3. 転送の実行

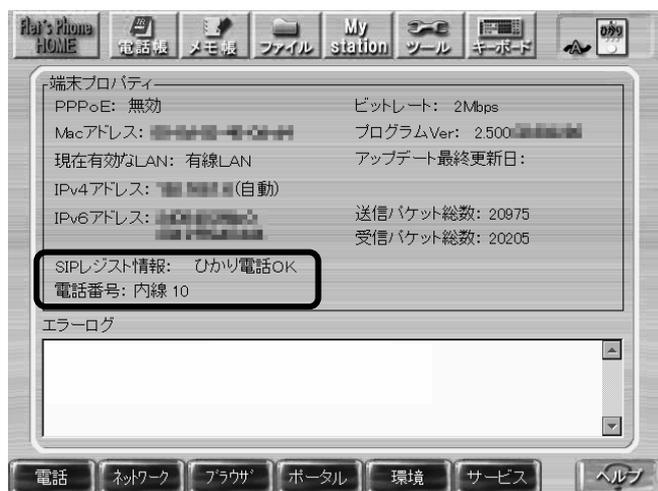


[切る]ボタンにタッチすることで、現在保留している電話を転送できます。
転送先で[切る]ボタンにタッチした場合、転送先との内線通話を終了し、現在保留している電話に戻ります。

お知らせ

着信拒否に登録してある番号であっても内線転送されてきた場合、着信を拒否できません。
映像通話時には、内線転送はできません。

10章 内線番号の確認



[ツール] [各種設定] ボタンにタッチして、端末プロパティを表示します。電話番号欄に内線番号が表示されます。

お知らせ

本商品では、「フレッツ 光ネクストのひかり電話」の外線番号は表示されません。「フレッツ 光ネクストのひかり電話」の外線番号については、「ひかり電話対応ホームページ」の取扱説明書を参考に確認してください。

お問い合わせ

本商品の接続・設定・お取扱い方法等に関する相談は、「NTT 東日本 光サポートセンタ」
「NTT 西日本ビジュアル・サポート・デスク (VSD)」へお問い合わせください。

本商品の接続・設定・お取扱い方法等に関する相談は、下記へお問い合わせください。

NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客さま

NTT 東日本 光サポートセンタ

電話番号：☎ 0120-970492（通話料無料）

受付時間： 9:00～21:00 / 年中無休。

ただし年末年始（12月29日～1月3日）は休業とさせていただきます。

携帯電話・PHS・050IP 電話からご利用の場合は、下記にお問い合わせください。

電話番号： 03-5667-7035（通話料がかかります）

NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客さま

NTT 西日本 ビジュアル・サポート・デスク (VSD)

電話番号：☎ 0120-710494（通話料無料）

受付時間： 9:00～21:00 / 年中無休。

ただし年末年始（12月29日～1月3日）は休業とさせていただきます。

携帯電話・PHS・050IP 電話からご利用の場合は、下記へお問い合わせください。

電話番号： 06-6310-3739（通話料がかかります）